

松坡文庫研究会 第十一回講演会

「唐津の松坡・田辺新之助」

講師 片山 健介（松坡文庫研究会 逗子開成中学校・高等学校）

袴田 潤一（松坡文庫研究会代表）

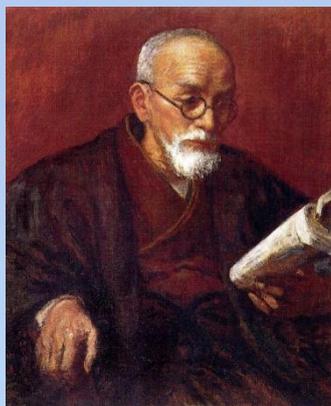
日時 二〇二五年十月十二日（日曜日）

十四時〇〇分～十六時〇〇分

会場 鎌倉市中央図書館 三階 多目的室

T24810012 鎌倉市御成町20-36

※ JR・江ノ電 鎌倉駅から徒歩約七分



明治から大正・昭和の日本を代表する漢詩人で、教育者としても大きな業績を残した田辺新之助（1862～1944、号は松坡）は、明治十一（1878）年に上京、明治末に鎌倉に居を移し、亡くなるまでの四十年ほどを鎌倉で過ごしました。少年期の約十年を過ごした唐津ですが、「唐津人」を自称し、故郷唐津は松坡田辺新之助先生にとって特別な土地だったので。

講演では、大正二（1913）年夏、五十一歳の松坡先生が長期にわたって唐津に帰省した折の連作漢詩「韓津十二勝」で詠じられた唐津の名勝を辿るとともに、唐津で過ごした新之助少年の修学の様子と恩師の面影を偲びます。

講師二人は、去る七月末に唐津を訪ね、松坡先生及び、先生の恩師や旧友に関する調査を行い、松坡先生が詠じた唐津十二勝に遊びました。講演ではその成果の一部を報告することになります。お楽しみいただきたいと思います。

■ 松坡文庫研究会

鎌倉市中央図書館の「松坡文庫」（田辺新之助旧蔵書）、及び田辺新之助その人についての調査・研究を目的に二〇一八年に設立された研究会です。

【参加申し込み方法など】

定員 三十名（申し込み順）

申し込み方法 受付開始 二〇二五年九月二日（火）

電子メール又は電話で左記にお申し込み下さい。

電子メールでは件名を「松坡文庫研究会講演会申し込み」とし、

本文に氏名・振り仮名・電話番号をご記入下さい。

電子メール chulib@city.kamakura.kanagawa.jp

電話 〇四六七（二五）二六一一（鎌倉市中央図書館）

※ 新型コロナウイルス感染症の感染防止にご協力下さい。

主催 松坡文庫研究会

共催 鎌倉市中央図書館

後援 図書館とともだち・鎌倉

逗子開成中学校・高等学校